**６年　「貴族のくらし」　（　７月　３時間　）**

**（１）小単元の目標…**この単元は学習指導要領の内容（２）のウに基づいて行う

藤原道長に代表される貴族の暮らしや，紫式部や清少納言の活躍などを取り上げて調べ，日本風の文化が起こった

ことが分かるようにする。

**（２）小単元の評価規準**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| ・貴族の生活や文化を手掛かりに，日本風の文化が生まれたことについて，遺跡や文化財，地図や年表などの資料を活用して，必要な情報を読み取り，理解している。 | ・貴族のくらしなかで生まれた年中行事，服装，文学などの日本風の文化について調べたことを比較したり，関連付けたり総合したりしながらこの頃の世の中の様子の変化を考え，適切に表現している。 | ・貴族の生活や文化を手掛かりに，日本風の文化が生まれたことについて，予想や学習計画を立てたり，見直したりして，主体的に学習問題を追究し，解決しようとしている。 |

**（３）知識の構造図**

**中心概念**

　藤原道長に代表される貴族の華やかな暮らしの中で，十二単や大和絵，かな文字を使った和歌や随筆など日本の風土に合った文化が生まれ，現在まで伝えられている。❸

　**具体的知識**

　・貴族たちが栄えていた頃、中国の文化をもとにして、日本の風土に根ざした新しい文化が生まれた。七夕やひな祭り、お月見などの年中行事も生まれ、現在まで受け継がれている。　　　　　　　　　　　　　　❸

　・日本風の文化が栄えていた頃は社会への不安から末法の考えが広がり、極楽浄土に行けることを願っていた。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　❸

　・紫式部や清少納言を中心としてかな文字をつかった新しい文学が生まれた。　　　　　　　　　　　　　❷

　・貴族は寝殿造の邸宅に住み、大きな権力を振るっていた。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　➊

　・藤原氏を代表とする貴族は道長は特に大きな権力を持ち、世の中が全て思い通りになるという和歌を詠んだ。

➊

　・貴族は束帯や十二単などの豪華な衣装を着て、生活していた。また、現在に続く年中行事なども生まれた。❷

・熊野古道　・熊野詣

・平等院鳳凰堂

・末法

・極楽浄土　・阿弥陀堂

・紫式部「源氏物語」

・清少納言「枕草子」

・かな文字

・随筆

・和歌、百人一首

・束帯　・十二単

・大和絵　・七夕

・ひな祭り　お月見

・寝殿造

・貴族

・藤原道長

・「この世をば～」の和歌

・貴族の食事

・日本風の文化

**用語・語句**

**調べる**

**つかむ**

**問題解決的な学習の過程**

**（４）指導計画**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習過程 | 　　　　　主発問　　　　　主な学習活動・内容 | 　　　□指導上の留意点☆評価計画 | 資料 |
| 　　学習問題をつかむ（１時間） | 貴族のくらしの様子について話し合い，学習問題をつくりましょう。➊①藤原道長の短歌から貴族のくらしの様子を予想する。②寝殿造の屋敷の様子や食事を調べる。**学習問題　　藤原道長などの貴族が栄えていた頃に生まれた文化の様子や人々の考え****について調べよう。** | □寝殿造の資料を大型テレビなどに写すことで児童が気付いた点を全員で共有しやすくする。☆貴族のくらしに関心をもち，しらべようとしている。　　　　　《態度》 | ・寝殿造の様子が分かる資料・藤原道長の短歌 |
| 学習問題について調べる（１．５時間）　　　　　　　　　　　　　　調べる（８時間） | 　貴族が栄えていた頃には，どのような文化が生まれたかを調べ，今の生活との関係を考えよう。❷①貴族のくらしについて予想する。②貴族の服装から現在の服装との違いを調べる。③かな文字で書かれている文章を読み，気が付いたことを発表する。④「源氏物語」や「枕草子」などからかな文字や日本風の文学が生まれたことや現在も使われていることを知る。⑤七夕やひな祭り，囲碁など，今も引き続き行われている年中行事や遊びがあることを知る。　貴族はきらびやかな服装をし，年中行事を中心とした生活をしていた。また，かな文字を使った新しい文学など，日本風の文化が生まれた。 | □服装については，写真資料を用意し，具体的なイメージを持てるようにする。□かな文字は漢字からどのように変化してきたのかが分かる図を用意することと分かりやすい。□蹴鞠を紹介する時は動画があると分かりやすい。☆貴族のくらしや文化の様子について資料をもとに調べ，読み取っている。　　　　　　　《知識・技能》 | ・服装の様子（絵，写真）・貴族のくらしが分かる（絵）・かな文字・百人一首・紫式部，清少納言（画像） |
| 　日本風の文化が盛んだったころの世の中の様子について調べよう。①平等院鳳凰堂や熊野古道の写真から貴族の人々の悩み，苦しみを予想する。②「極楽浄土」の考え方について調べ，貴族や庶民のが不安の中でどのようなことをしたのかをまとめる。　貴族は華やかなくらしの一方で，不安を抱え，極楽浄土に行けることを願って，きらびやかな建物を建てたり，熊野古道を参拝した。③学習問題について調べてきたことを整理し，まとめよう。藤原道長に代表される貴族の華やかな暮らしの中で，十二単や大和絵，かな文字を使った和歌や随筆など日本の風土に合った文化が生まれ，現在まで伝えられている。 | □平等院鳳凰堂や熊野古道の写真や映像を用意し，極楽浄土に関する世界観を伝えられるようにする。☆この頃の人々の不安や願いを極楽浄土の世界観と関連させて考えている。　　《思考・判断・表現》□絵カードなどを用意し，調べた内容を分かりやすく整理できるようにする。☆日本風の文化が生まれたことや，この頃の世の中の様子について総合的に調べ，表現している。《思考・判断・表現》 |  |
| 学習問題をまとめる（０．５時間） |

ポイント

**（５）ワークシート**

○かな文字が漢字から徐々に変化してきたことが分かるようにする。

○実際に児童に書かせてもおもしろい。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **かな文字で書かれた文学****名前（　　　　　　　　　　　　　）****○かな文字を調べよう**

|  |
| --- |
| **※この中に漢字からかな文字に変わってきた変化の様子をまとめたものを載せ，最後のひらがなやカタカナを児童に書かせるようにする。** |

**○かな文字の文学について調べよう**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 紫式部（絵） |  | 清少納言（絵） |  | 紀貫之（絵） |

（　　　　）（　　　　）（　　　　）

|  |
| --- |
| 内容（特徴） |

|  |
| --- |
| 内容（特徴） |

|  |
| --- |
| 内容（特徴） |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| **貴族のやしきの様子****名前（　　　　　　　　　　　）**

|  |
| --- |
| **貴族のやしきの想像図** |

**※余白に気が付いたことを→を使って書き込めるようにする。** |

ポイント

○貴族の屋敷はこの後で学習する武士の屋敷と比較させることで違いを見付けやすくなる。ここで，貴族の屋敷の様子についてポイントを示して読み取らせるとよい。